

はとやま

ふれあい演奏会2019



No. 144
2019.5.1発行

3月定例会報告

北部地域活性化事業に 7億7500万円予算計上	2
私たちは賛成・反対しました	7
町政を問う！一般質問10議員が質問	8
常任委員会レポート	14

北部地域活性化事業に 7億7500万円予算計上



一般会計予算 58億5100万円
(対前年度比5億5800万円 10.5%増)

泉井体験交流エリア付近

第1回定例会

平成31年第1回定例会が、3月1日から14日までの14日間にわたり開催されました。
提出議案は、条例の制定に関するもの8件、指定管理者の指定に関するもの1件、工事請負契約の変更に関するもの1件、平成30年度一般会計及び特別会計等補正予算に関するもの8件、平成31年度一般会計及び特別会計等予算に関するもの8件、農業委員会の委員任命における認定農業者等の取り扱いに関するもの1件、人事案件2件の29議案で、全議案とも可決・承認されました。また、議員発議が1件提出され、可決されました。

平成31年度 一般会計予算

歳入

保育の無償化

問 保育所児童措置費保護者負担金178万円減は。

答 幼児教育等保育の無償化によるもの。

問 普通保育料266万円は。

答 鳩山幼稚園が1カ月9000円。10月以降は全額無償になる。私立幼稚園は上限2万5700円まで無償になる。

施設 (仮称) 鳩山新ごみ焼却

問 施設建設予定地内の町有地賃付料は。

答 58万7808円。

歳出

問 周辺対策事業費負担金2億円の入金時期と使途は。

答 早い時期に交付を受け、北部地域活性化基金に積み立て、事業財源として活用する。

創造事業

問 町道第2859号線ニュータウン地内の歩道整備工事の内容は。

答 コンクリート平板のつなぎの部分で、段差が生じている。この歩道を全面アスファルト舗装にし、縦横断勾配を緩やかにする歩道のバリアフリー化工事を行う。

問 この歩道の植え込みはどうなるのか。

答 植栽については、手はつけない。

問 町民への周知は。

答 工事説明会を開催する。

納税について

問 4月1日から、スマホ決済ができるのか。

答 収納チャネルとして「PayB」と「PayF」を導入する。その後「LINE Pay」も導入予定。

町内循環バス

問 運行経費に入西ルート予算は入っているか。

答 来年からすぐ実施という事ではない。

北部地域活性化事業

問 上熊井農産物直売所の運営は、誰がするのか。

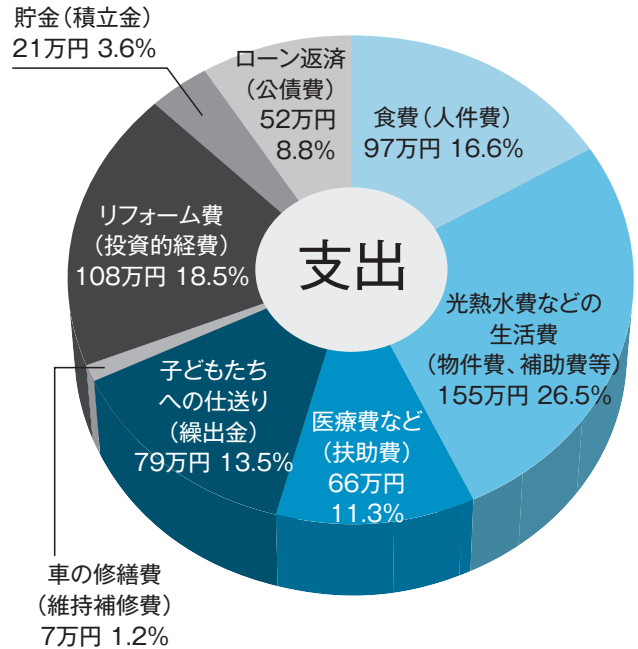
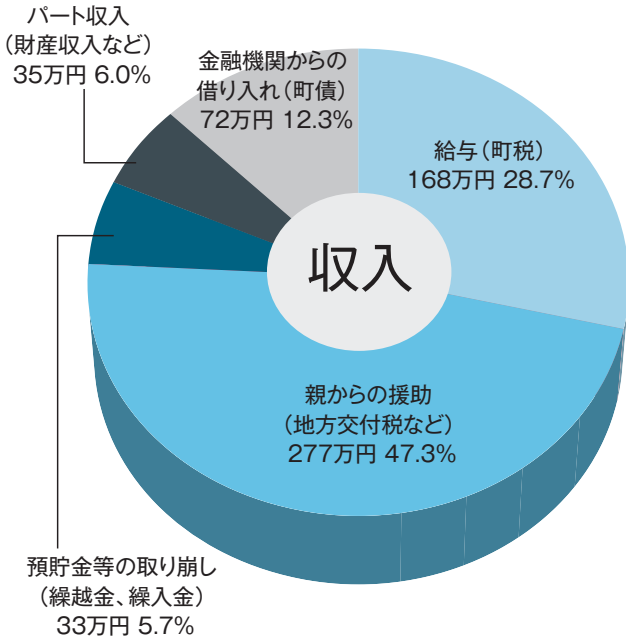
答 指定管理者制度を活用した施設運営を目指す。

平成31年度一般会計予算
58億5100万円



もしも町の年間収支が 585万円の家計だったら…

鳩山町の一般会計の全体額を、分かりやすくするため、
1/1000〔1千万円を1万円〕年間585万円の家計簿にしてみました。



問 泉井集落センター2億2000万円、上熊井農産物直売所2億6000万円、上熊井集落センター18000万円、当初見込みよりも増額されている。なぜか。

答 町としては、経費的な削減圧縮を前提にしている。必要な資材等の調達や管理等を含めた業務委託の予算となっている。

宇宙少年団

問 参加対象は。

答 平成30年3月に日本宇宙少年団鳩山分団を設立。参加対象者は小学3年生から、中学3年生まで、町内外問わず入隊できる。

障がい者福祉

問 障害者福祉費前年比97.5万円増額の理由は。

答 国の単価改正やサービス利用者の増加が、主な理由。決算額も年々増加しており、この負担金は、障害者総合支援法に基づき、法定費用であるため、町の判断等で削減できない。

シルバー人材センター

問 シルバー人材センター補助金530万円。30万円増額の理由は。

答 平成23年度から500万円を交付している。今回の30万円の増額は、昨年度の収支決算が、257万円の赤字なので増額した。

問 赤字の原因は。

答 事業の受託数が減少している。また、補助金についてだが、余剰金も発生している。覚書等もあり、今後協議しながら減らしていく。

問 シルバー人材センターの余剰金、内部留保はいくらか。

答 内部留保が、3156万円ある。

問 町が考える適正な余剰金の額は。

答 1316万円から2193万円の間。

SAITAMA出会いサポート

問 結婚新生活補助金が予算にないが。

答 町の少子化対策として効果がはかりにくいことから、県のSAITAMA

討論は次ページ



A出会いサポート事業へ転換した。この事業は、結婚を真剣に考えている独身の男女の出会いの場として創設された。2月現在で、1637人の登録があり、県内26市町村37の企業が会員になっている。

問 29年度の結婚新生活補助金は6件の実績があった。30年度は。

答 4件の申請があった。

緑の募金植樹事業

問 30年度は緑の募金を使って、おしゃもじ山につじを植樹した。新年度に計上されていないが、その理由は。

答 緑の募金植樹事業緑化交付金の要綱に、同じ場所に継続して実施できないとある。そのため、予算計上できなかった。

一般会計予算討論

《反対討論》

消費税が増税されると、歳入は大幅に増える。町民の暮らしは大変苦しくなる。

町の財政が心配だ。新ごみ焼却場の周辺対策事業や公共施設の老朽化対策などと障がい者福祉や介護、教育なども一緒に考えて執行すべきだ。

(根岸)

福祉健康、多世代活動交流複合施設建設工事と、給食センター新築工事の事業だけで、借入金額が15億円増えた。さらに、北部地域活性化事業で、4億3000万円増える。歳入が減少する中、地方債残高が増える予算には反対する。

(森)

少子高齢化が進み、福祉にますますお金がかかる時代だが、大型事業(北部地域活性化事業等)では、軒並み当初予算を越

過し、それをまかなうため町債が増え、財政を圧迫し始めている。事業を縮小し、福祉にお金を使うべきではないか。

(関根)

《賛成討論》

予算編成の権限を財政担当から、事業担当へ分権化する面が見られ、現場をよく知る職員が効率的で町民ニーズに合った行政サービスが、迅速かつ的確に行われることと期待できる。

(日坂)

一般質問や本会議での質疑において、執行部が町の財政に対し、ある程度の危機感を持つて取組んでいる事は理解できたが、北部事業のための起債が多すぎる。凍結や見直しを果敢に行い、今後は全力で財政再建に努めていただきたい。(大賀)

町長等の給料の減額支給に関する条例

問 予算編成を考えるほうが、財政状況を反映できるのではないか。

答 町の厳しい財政状況を踏まえ、特別職が率先して財政再建に取り組むため、また、その姿勢を示す思いで、1年という一定期間を設けて、条例を上程した。

問 近隣の市や町でも同じように厳しい財政だと思いが、減給をしている市や町があるか。

答 全国的にはあるかと思うが、近隣では、条例を提出したところはない。

《反対討論》

懲戒事件などの場合に10パーセント以内3カ月以内というのが原則になっている。厳しい財政事情という理由で、町長等の特別職を減給すれば、職員給与などに波及するおそれがある。(根岸)

鳩山町総合福祉センター条例の一部を改正する条例

問 受付時間を書かないと時間が出しすぎてしまうのではないか。

答 これまでの開館時間を午前、午後ともに1時間延長して、午前9時から午後5時までと改める。相談の内容によつては、時間を要する場合もある。利用状況等を見ながら状況に応じて、条例の定める範囲内で受付等の時間についても検討したい。

《反対討論》

総合福祉センターで新たな補助金事業を行うための条例改正だが、施設の利用については、町民の意見を聞くべき。

(大賀)

介護給付費準備基金条例

問 地域支援事業費の過不足の処理を準備基金に積み立てるといふこと。準備基金が多いと地域支援事業を推進させられるのではないか。介護保険料で地域支援事業をさせられるということになる。別管理した方が良いのではないか。

答 交付金を活用し、地域支援事業等を充実し、高齢者の自立支援、重度化防止、介護予防等に必要を取り組みを進めていくことになる。

第1号被保険者の保険料に余剰が発生した場合には、準備基金に積み立て、次年度以降、積み立てた準備基金を地域支援事業に活用することになる。精算時に、交付金を活用することにより発生している余剰金は、他の余剰金とともに基金に積み立てることになるが、それぞれ額がわかるように適正に管理をしていきたい。

《反対討論》

この交付金は、国や県の意向が反映される。被保険者の保険料で地域支援事業をやらされる事態もあるのではないかと思いい、反対する。(根岸)

平成30年度鳩山町一般会計補正予算

問 法人町民税の均等割が230万円減額補正になっている。予想できなかったのか。

答 従業員数及び資本金の額により変動する。申告書が提出されて初めてわかるもので、予想はできない。

問 地方消費税交付金について、500万円増という大きな金額が補正追加されているが、内容は、徴収した地方消費税を県が一定の基準により市町村に対して交付するものである。市町村への交付は、県に納められた地方消費税総額の2分の1を、市町村人口の2分の1、事業所従業員数

2分の1で案分して合算額が交付される。

問 胃がん健診委託料167万9000円の減額理由は。

答 国の指針によって、胃がん健診は隔年受診となったため、平成30年度から変更している。

問 石坂の森市民の森協働事業負担金のうち、東松山市から納入されるもの10万9000円減額になっているが、これは何か。

答 東松山市との協働プロジェクトで、ウォーキング事業を開催している。負担金を鳩山町と東松山



東松山市と協働で行われた「モリ×モリウォーキング」

市で2分の1ずつ負担する。実績による負担割合に基づいた金額に修正した。

問 介護特例介護等給付費の伸びがすごい。当初予算でも2億1259万円。この修正で今年度介護給付費はいくらになるか。

答 修正後の額で2億3746万5000円。

問 プレミアム商品券事業費、具体的にどのように抽出して、どのように知らせるのか。

答 低所得者世帯、住民税非課税者、子育て世代(3歳未満児)の消費に与える影響を緩和するとともに地域における消費を喚起、下支えることを目的としている。対象者と思われる方には、個別に通知を送りたい。

問 臨時職員賃金で544万6000円の減額。内容説明を。

答 県費で非常勤講師が認められ、中学校の少人数の指導支援講師が1人配置された。中学校に配置予定だった学習支援の

講師は配置できなかった。体育施設管理費の光熱水費が35万6000円減額の理由は。

答 電気事業者を変えて減額になった。

問 文化会館舞台装置製作委託料、33万2000円の減額。使用状況との関係説明を。

答 利用者が減ってしまった。使用状況は、平成30年度、今のところ予想されるのが25件ぐらい。昨年度は38件。

問 文化会館の今後の利用価値や要望に対しての対応はどうなっているか。

答 できるだけ多くの方に利用していただくように整備したいが、老朽化し、改修が必要な部分もある。少しずつ予算の状況も見ながら使っていきたい。

平成31年度鳩山町介護保険特別会計予算

問 31年度の予算には、訪問型サービスのCのみが計上されているが、訪問型B、Dは、この時点

では含めていないということか。

答 住民主体のボランティアによる生活支援で、掃除や調理、買い物、庭木等の手入れ等が訪問型サービスB。ボランティア等による移動の支援や移送前後の生活支援が訪問型サービスD。現時点では予算計上していない。

問 介護給付費負担金全体で660万2000円増。施設分と居宅給付費があるが、割合は、

答 施設介護に係る保険給付費による介護療養型医療施設の利用者数が減っている。前年度比754万4000円減。居宅介護に係る保険給付費は、ショートステイの利用者が増えていることなどから、3866万8000円増。

問 認定審査等、前年比では139万3000円増えているが、介護認定支援システムの説明を。

答 認定件数の増加に伴う審査会議に必要となる主治医意見書の作成料の増額と認定支援システム

の費用を計上している。介護認定支援システムは、介護認定審査会を毛呂山町、越生町と合同で運営をしている。審査会事務等を行う毛呂山町の負担等を考慮して、各町でシステムの会社と契約を結ぶことにした。

問 はあとふるパワーアップ体操教室は各地区で行っているものか。

答 各地域の集会所等を利用して、介護予防、フレイル予防を行っている。

問 何力所の地区で行っているのか。

答 現在7カ所。そのうち1カ所が週に2日行っている。

《反対討論》

国の介護保険の方針が非常によくない。介護認定支援システムが認定対象者をどのように仕分けするか、問題になってくる。サービスの量が規制されたり、サービスを受けたくても受けられない状況も出てくるのではないか。(根岸)

《賛成討論》

大字推薦で6人、個人推薦が2人、公募が2人、このような構成なので、農業委員会の活性化と農業施策の積極的な建議などを期待したい。(根岸)

農業委員会委員の任命

新たな農業委員10人を任命する



各地区で行われているはあとふるパワーアップ体操教室



谷田部 守 氏

固定資産評価審査
委員会委員に
谷田部 守 氏
固定資産評価審査
委員会委員の任期満
了に伴い、谷田部守
氏（松ヶ丘在住）を
選任することに同意
しました。



農業委員会委員に任命された皆さん。

後列左から吉岡光一氏（奥田）、福岡次郎氏（大橋）、柳澤 昇氏（石坂）、
小久保光男氏（熊井）、高木 豊氏（熊井）。

前列左から富岡完治氏（大豆戸）、飯島千春氏（大橋）、石井憲司氏（赤沼）、
岩田忠昌氏（竹本）、中原哲彦氏（松ヶ丘）。

農業委員会委員の任期満了に伴い、新たな農業委員会委員を任命することに
同意しました。

農業委員会委員として10人を任命



松浪健一郎 議員
比企郡町村議会議長
会表彰
町議会議員として
10年以上在職



野田小百合 議員
埼玉県町村議会議長
会表彰
町議会議員として
12年以上在職



小川唯一 議員
全国町村議会議長
会表彰
町議会議員として
15年以上在職



小鷹房義 議長
埼玉県町村議会議長
会及び比企郡町村
議会議長会表彰
町議会議長として
3年以上在職

全国町村議会議長会、埼玉県町村議会議長会、比
企郡町村議会議長会の表彰規程に基づき、小鷹房義
議長、小川唯一議員、野田小百合議員、松浪健一
郎議員がそれぞれ表彰されました。

おめでとうございます



「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長

平成31年第1回定例会 議案		議員氏名											審議 結果		
		関根 清隆	大賀 広史	石井 徹	日坂 和久	森 利夫	松浪 健一郎	小川 唯一	野田 小百合	石井 計次	小峰 文夫	根岸 富一郎		中山 明美	小鷹 房義
町 長 提 出	町長等の給料の減額支給に関する条例	●	○	○	○	○	●	○	○	○	●	●	○	議	原案可決
	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	多世代活動交流センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	総合福祉センター条例の一部を改正する条例	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	介護給付費準備基金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	町営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償等の支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	総合福祉センターの指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	議	原案可決
	工事請負契約の変更契約の締結 (防災・安全交付金 町道第1号線道路改良工事 第一工区)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成30年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成30年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成30年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	平成30年度浄化槽設置管理事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成30年度水道事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	平成31年度一般会計予算	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	平成31年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
平成31年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
平成31年度農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
平成31年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
平成31年度浄化槽設置管理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
平成31年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
農業委員会の委員任命における認定農業者等の取扱い	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意	
固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意	
農業委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意	
議員提出	議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています
 ※除は除斥 石井計次議員は、社会福祉協議会理事のため除斥

町政を問う!

一般質問 10議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを一般質問といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

日坂和久 議員

1. 交通政策と福祉政策の連携・協働について（登録や許可を要しない運送の活用との関連）
2. 町の交通手段の運行等見直しについて（町外運行への足場づくりに対する課題の抽出と実現に向けての研究）

関根清隆 議員

1. 高齢者の衣食住を守るために
2. 町行政と医療介護機関との連携について
3. 住民に分りやすい社会福祉事業の体系化と総合相談事業を望む

大賀広史 議員

1. 子育て支援(子どもの貧困・虐待)
2. 新たな総合相談支援事業
3. 町の財政（事業と予算）

石井 徹 議員

1. 泉井交流体験エリアについて
2. 町の活性化事業について
3. (株) ベジテック新工場について

森 利夫 議員

1. (仮称) 鳩山新ごみ焼却施設の地元対策と北部地域活性化事業について
2. 町営路線バス実証運行について

野田小百合 議員

1. 太陽光発電について
2. (通称) 熊井の森について
3. 水道事業について
4. 中学生の制服について

中山明美 議員

1. 災害に強いまちづくりを
2. 安心して子どもが育つ環境を

石井計次 議員

1. 認知症について
2. 町の財政について
3. 町有財産の利活用について

根岸富一郎 議員

1. 地域公共交通の改善を
2. 太陽光発電設置の規制を
3. 国保税の引き下げを

小峰文夫 議員

1. 違反建築について
2. 赤沼集落センター工事費について
3. 赤沼池ノ島沼の大木について
4. 今宿東土地区画整理事業について
5. 今宿小学校大木について





日坂 和久 議員

交通と福祉の連携

移動困難者の町外への交通手段確保を

公共交通と許可不要運送の連携を検討

福祉有償運送

問 福祉有償運送の利用者の範囲が拡大されたが、どのようなになったのか。

答 介護保険法上の要支援・要介護の認定を受けている方のみだけでなく、基本于エックリスト該当者も利用可能になった。

問 基本于エックリストとはどういったものか。

答 地域包括支援センター等で介護予防ケアマネジメントのため利用する資料で、閉じこもり・認知機能低下・うつ病の可能性などを判断する資料だ。

問 現在、何人が該当か。

答 20人だ。

問 10年後の予測は何人か。

答 120人と予測する。福祉有償運送は、埼玉医大以外の町外への通院等も可能だが、現体制では対応が難しいのでは。
答 運転協力者の確保が難しい状況なので、運転者の確保に取り組む。

問 町外運行への足場づくり

答 循環バス・デマンドタクシーがなぜ町外へ運



交通施策の根本的の見直しも必要

行できなくて、どうすれば運行可能になるのか、その課題をいかに解決しようとしているのか、町民に説明すべきだ。

答 町公共交通会議で利害関係者である交通事業者を交え、運行地区・運賃等を協議し、整った上で運行している。坂戸につきい地区まで運行するには、坂戸市・坂戸市の交通事業者を含めた公共交通会議を設置し、協議が整えば運行は不可能ではない。予算も現状より多く必要になり、予算など様々な課題をクリアしてから、坂戸市等に追加申請を検討していく。

高齢者福祉

高齢者の衣食住・医療を守る施策は

循環バス延長等、今後も検討してゆく



関根 清隆 議員

問 坂戸につきい花みずきへの循環バス延長を望む衣類・日用品・薬などは町内で入手できない。につきいで買いたい

答 前提として①鳩山公共交通会議で輸送業者の承認が必要。②現予算では延長すると本数が減る。③過去の例では乗客数が少なかった等の理由で難しい問題ではあるが、必要性は理解しており、今後も検討していきたい。

問 骨折の原因となる骨粗鬆症を早期に見つけるため、骨密度測定器の配備をお願いしたい。

答 集団検診で骨密度測定を行っている。要望も多い。しかし、骨密度測定器は簡易なものでも百万円以上するので、予算的に難しい。

問 高齢者向け配食サービス

答 平成29年の実績で

は、対象者は127人で延べ1万3088食を提供した。600円ものを300円で提供しており、社協と町が差額を負担している。負担が難しくなってきたおり、来年度からは500円とする予定。

問 高齢者向け生活支援（電球交換・ゴミ出し・トイレ詰まり等）の相談窓口開設を望む。

答 地域包括支援センターにご相談願いたい。また、総合相談事業の準備を行っており、それも含めて検討してゆく。

問 集団検診で血管年齢検査・胃内視鏡検査を取り入れてほしい。

答 血管年齢検査は費用・対象者選定で懸念事項があった。胃内視鏡は時間がかかるため、集団検診では不適切。個人的に受診してほしい。



骨密度測定装置（例）

大賀 広史 議員



町の財政

町の借金は総額でいくらか

73億円の見込み（地方債残高）

子どもの貧困・虐待

問 虐待が疑われる件で、町が家庭訪問した件数と

答 今年度33件、全件で

問 野田市の虐待死事件

答 是教育委員会のありえな

問 学校の連携不足等、行政

答 指摘の通り、連携が

問 子どもの居場所づく

答 県で取組みを強化し

問 子どものためコミュニ

答 県で取組みを強化し

問 総合福祉センターで

答 4月から開始予定で

問 町の財政（事業と予算）

答 北部地域活性化事業

問 北部地域活性化事業

答 4月から開始予定で

問 町の財政（事業と予算）

財政に弾力性がない。事業予算と工事費の現状は、ほぼすべての北部事業は現時点で当初の予算をオーバーしている。

問 町の借金はいくらか

答 73億円の見込みだ。

問 本場に必要ない事業を地域の方も望むのでは。

答 町長に財政の考えを伺う。組織改正や事業の見直しを行っていくが、2つの問題点がある。

1点目は北部地域活性化とニュータウン再生事業に起債を行い、将来の財政負担が増えている事。2点目は高齢化率が40パーセントを超える状況で、経常経費に大きな負担を抱えている事だ。



工期、予算も大幅に超過する見込みの町道1号線整備事業

石井 徹 議員



縦割行政の弊害

関連する担当課との調整は

慎重に取り組み推進する

泉井交流体験エリア

問 エリア内の建物施設

答 当初の設計箇所から

問 鳥山町は南比企業跡

答 文化財担当課と円滑

問 町の賑わいを創出し

答 先進事例の検証を行

問 町の活性化事業

答 文化財担当課と円滑

問 町の賑わいを創出し

答 先進事例の検証を行

問 町の活性化事業

答 文化財担当課と円滑

問 町の賑わいを創出し

答 先進事例の検証を行

問 町の活性化事業

答 文化財担当課と円滑

問 町の賑わいを創出し



活況の長野県篠ノ井市の軽トラ市

実行委員会等の組織があれば、具体的な協議、検討の場となり、ある程度開催に向けた形が見えてくる。

ベジテック新工場

問 ときがわ町の旧埼玉県立玉川工業高校跡地に建設予定のベジテック新工場の工事が進んでないようだが、その理由は。

答 昨年来の気象の変化の影響により、加工野菜の調達に困難になり、この状況を危惧し、検討した上で開発の申請を取り下げた。

問 約110万円の協力が現在、鳥山町に支払われているが、今後は。

答 継続して支払われる。

森 利夫 議員



北部地域活性化

地元対策事業と合計の概算総事業費は

第1期の活性化総事業費は約27億円

問 史跡調査の結果、泉井交流体験センターは設計変更が必要になった。それに要した費用は。

答 約710万円である。

問 周辺地域の状況から設計前に、埋蔵文化財発掘調査が必要だと思いが、規則や条例はないのか。

答 埋蔵文化財法の適用を受けるが、手続き等が円滑に行われなかった。

問 泉井交流施設と上熊井農産物直売施設は開設後、どの様に管理運営をする予定か。

答 両施設とも当初から指定管理者制度による施設管理を想定している。

問 それぞれの施設の、予想年間管理費用は。

答 今宿コミュニティの管理料(約700万円)が参考になるが、現時点では想定できない。

問 地元対策費を利用する事業と、その他の事業の予定費用は。

答 第1期取り組み概算総事業費約27億円のうち、地元対策事業経費は、約13億7000万円、その他の事業経費は、約13

泉井地域で始まっている北部地域活性化事業



億3000万円となる。

問 北部地域活性化事業の今年度予算が7億7500万円。このうち町の借入金4億3000万円。第1期総事業費27億円に対し、全体の借入金額が8億円で本当に可能か。

答 今後の事業執行段階において、変動することが想定される。

問 今年度末、町の借入金額約74億円。第1期活性化事業が終る時、まちの借入金額はどれくらいになるのか。

答 見込み額を適切に捉えるのは困難である。

自然環境

メガソーラー設置に規制を

要綱の適切な運用を図る

野田小百合 議員



問 メガソーラー設置及び計画の最新状況は。

答 昨年度末時点で認定10件、導入7件。昨年度施行の「鳩山町太陽光発電設置要綱」に基づく申請は5件。申請前の事業者相談は2事業者。

問 開発を規制する方向を打ち出さないか。

答 国は再生可能エネルギーを推進している。要綱の適切な運用を図る。

問 指導・規制できるような条例化を考えないか。

答 要綱の適切な運用と関係諸法令の順守等の指導を徹底していく。他自治体の条例を研究する。

(通称) 熊井の森

問 希少動植物について認識はどのようか。

答 少なからず棲息していると聞いている。

問 都市計画マスタープランには「谷津景観の維持」とある。この周辺にメガソーラーが作られるとしたら、町はどう考えるのか。

答 土地所有者の権利行使を制限できない。「地域の将来像や整備方針」

太陽光発電の問題点を取り上げた東京新聞の記事



などにそった土地利用の誘導に、最大限努めていく。

水道事業

問 水道会計の状況と今後の見通しは。

答 給水人口、使用水量が減少し、給水収益も減少傾向。収支は非常に厳しい。老朽管の更新をすすめ、配水場等の施設更新も発生する。

現在の留保資金だけではまかなえず、いずれは料金改定を考えねばならない。

問 県において民営化の動きはあるか。

答 広域化への取り組みが優先され、平成34年度までに「水道広域化プラン」が策定される。

中山 明美 議員



地区防災計画

作成にあたって町の対応は

積極的にサポートしていく

問 地区防災計画の認定の方向性も含め、見解を伺う。

答 地区の特性と想定される災害と、地域コミュニティを維持するためのプロセスを計画にどのよう盛り込むのかを検討した上で、計画案を作成し、鳩山町防災会議に対して提案を行う。必要と認められた場合は地域防災計画に規定される。

問 作成について相談をしたときには、事前対応等もしていただけるのか。

答 町と地区の方々と共同して作成していかねばならない。相談があれば、町としては積極的に対応、サポートをしていきたい。

問 支援漏れや手続きの重複をなくし、長期にわたる被災者支援を総合的かつ効率的に実施するため、個々の被災者の被害状況や支援状況、配慮事項等を一元的に集約する「被災者支援システム」を導入してはどうか。

答 東日本大震災等における被災地方公共団体の

中でも、個人情報保護制度に配慮しつつ、情報の共有が行われてきたところである。個人情報保護条例における規定内容との調整が必要になる。また、初期導入費用や、維持管理経費が必要となる。

問 HUG（避難所運営ゲーム）を行ってはいかがか。

答 避難所で起こるさまざまな出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲーム。現在全国の自主防災組織、ボランティア、学生、行政職員、教職員等に普及しつつある。まず第1段階として試験的に町職員を対象として来年度以降に実施する方向である。



自助・共助による地域の自発的な防災活動を

石井 計次 議員



財源確保策

町有財産の処分をどうするか

具体的な施策を考える

問 町が（30年余前）購入（5700万円）した絵画は24時間365日空調管理のもと未活用状態にある。財産処分し財源確保すべきではないか。

答 「公有財産活用町民検討委員会」（略）2月13日開催の内容を伺う。

答 一回目の委員会のため本格的議論はしていない。

問 検討委員会の委員が町の動産、不動産についてペーパー説明を受けても理解に時間を要する。それ以前に当然詳しい職員が先に素案作りしてから諮問すべき順序ではないか伺う。

答 そのとおりと思う。役場職員で構成する検討委員会を作り、そこで素案を作り、町民検討委員会にはかる。

問 公の施設の統廃合について伺う。

答 公共施設が64施設ある。今後、効率的な管理運営を検討したいと考えている。

本町の認知症対策
問 認知症対策は喫緊の

課題と考える。

平成37年、本町では75歳以上の高齢者は3人に2人と予測される。町では、専門医、指定医とどう連携しているか。厚生労働省のプランと町の取り組みについて齟齬がないか伺う。

答 認知症の専門医、看護師等の専門職で構成している初期集中支援チームを設定している。

問 認知症の方へのサポーターはどのようなか伺う。

答 認知症の方や家族を支援する応援者で、町民の参加・協力を頂きたい。



30年余り前、購入の未活用絵画（庁舎地下倉庫）

根岸富一郎議員



地域公共交通

デマンドタクシーも町外へ

町外へ移動も検討項目にしたい

問 町外へ行ける地域公共交通

答 デマンドタクシーも、主な病院、駅、商店など町外へ行きたいとの要望が多いが、どう考えるか。

問 デマンドタクシー、循環バスについて、町外への移動を1項目追加し、地域公共交通会議で検討したい。

太陽光発電の規制を

問 北部地域では、太陽光発電計画がめじろ押しだ。役場で食い止めるよう「総量規制」が必要ではないか。

答 所有権侵害、環境被害など起きている場合は、行政が規制に乗り出すように地域として要請してほしい。

問 工事着工とは何か。

答 重機を使い始める状況になることだ。

問 地元との話し合いなしで工事が進められるか。

答 悪徳業者については、情報を行政に寄せていたきたい。

国保税の引き下げを

問 国保財政は、積立金と繰越金で2億4000

万円もあるがどう考えるか。

答 好ましい状態ではない。県や医療費の動向を研究して、国保の財政運営を考えたい。

問 国からもう1兆円繰り入れれば、協会けんぽ並みに引き下げられると全国知事会など国保への公費投入を求める地方団体から示されている。どう考えるか。

答 町として今後も、国の財政支援を要望したい。

問 均等割を引き下げないか。

答 所得割・均等割は6対4になっていて、5対5という指導は弱くなっている。減免については、県等で統一見解が示されたら検討する。



埼玉医科大学へ行くデマンドタクシー

今宿東区画整理

今宿東区画整理スケジュールは

平成38年3月に事業完了予定

今宿東土地区画整理事業について

問 今宿東土地区画整理事業の今後のスケジュールは。

答 換地計画で定められた関係事項の効果を生じさせる「換地処分公告」を、平成32年3月下旬に予定している。

問 来年3月下旬頃に「換地処分」を行うと聞いたが、住所が変わるのはいつ頃か。

答 換地処分によって地区内の全ての地番変更が実施され、地区内の「住所や本籍」が変更になる。地番や住所等の変更日は、「換地処分の公告があった日の翌日からなる。なお、換地処分の公告の日は、平成31年12月ごろに「換地処分通知書」によって全地権者へ知らせる予定。

問 住所が変わると、住所変更手続きをする必要があると思うが、町は対策を考えているか。

答 住所変更の手続きは「公共料金」や「運転免許証」、「金融機関」など

個別では想像以上に多岐になることが想定される。出来る限り「スムーズな手続き」が出来るように、「住所変更手続きのパンフレット」を作成している。

問 分かりやすいパンフレットの配布はいつ頃か。

答 平成31年12月の「換地処分通知書」と合わせて配布を予定している。

問 今宿東土地区画整理事業の全ての完成はいつ頃か。

答 換地処分後は、5年間で精算金の「徴収」及び「交付」を行い、平成38年3月に事業完了予定。



おしゃもじ山から見た今宿東土地区画整理地内

小峰 文夫議員



常任委員会レポート

総務産業委員会

超高齢社会に対応できる市街地の再生

平成31年1月31日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

①都市再構築戦略事業について

平成26年8月に都市再生特別措置法の一部改正が行われました。

この法律の改正により立地適正化計画の策定が可能となり、現在、町で進めている都市再構築戦略事業の実施が可能となりました。

都市再生特別措置法の一部改正の背景には、多くの自治体が抱える人口の急激な減少と高齢化、また持続可能な都市経営

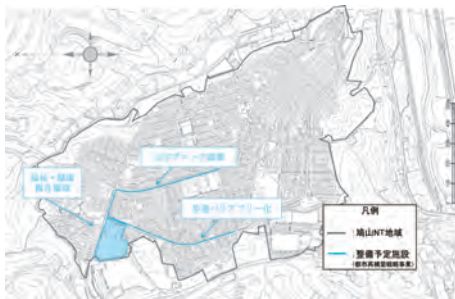
の確保という2つの共通の課題があります。

この課題に対応するため、法律の一部改正が行われています。町でも人口減少と高齢化、持続可能なまちづくりが大きな課題となっています。

特に、鳩山ニュータウン地区は既に高齢化率が50パーセントを超えている地区ですので、超高齢社会に対応できる市街地の再生が急務となっている状況です。

鳩山ニュータウン地区の市街地再生に取り組み、平成27年度から市街地再生に社会資本整備総合交付金を使い、都市再構築戦略事業を進めています。都市再構築戦略事業を実施するには、立地適正

化計画に基づく都市再生整備計画の策定が必須条件です。平成27年度に、まちづくりを実施する都市再生整備計画を国に提出し、都市再生基本方針に適合する交付金活用の方針を策定しています。町道2859号線の歩道整備事業及び町道66号線と町道2766号線歩道部分に点字ブロックの設置を、平成31年度に予定しています。



都市再構築戦略事業による工事箇所

福祉文教委員会

総合福祉センター内に総合相談窓口を開設

平成31年2月6日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

①幼児教育・保育の無償化概要について

今年の10月から幼稚園、保育園、認定こども園等を利用する子どものうち、3歳から5歳の幼稚園利用者、月額上限が2万5700円まで無償化になる予定です。また、預かり保育は、最大月1万1300円まで無償化になります。つまり幼稚園分と預かり分の合計3万7000円を上限として無償化になる予定です。また、事業所内保育などを含め、住民税非課税世帯を対象に、0歳から2歳の子どもの保育料を

月額4万2000円まで無償化する予定です。ただし、実費で徴収している送迎費、食材料費、行事の費用などは、原則無償化の対象ではありません。



保育園のおやつ風景

②国民健康保険事業費納付金について

鳩山町の平成31年度に埼玉県国保納付金額は、前年度比で935万5587円減少しました。納付金額が減少する一方で、1人当たりの保険

③総合相談支援事業について

総合福祉センター内で、疾病や障害・介護・子育て・生活困窮など、さまざまな複合的な課題を抱えている個人や世帯に対し、相談による課題の把握とコーディネートを行い、複合的な支援を実施するため、「ニュータウンふくしプラザ」と連携した総合的支援を提供する新たな体制として実施するものです。

運営は、町の社協に委託し、月曜から金曜日まで午前9時から午後5時まで開設し、土日、祝日、年末年始を休館日とします。4人体制で運営し、社会福祉士・介護福祉士など有資格者を最低1人含むこととします。

運営費は1500万円で、補助率4分の3の国庫補助金を活用します。

一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

坂戸地区衛生組合

2月7日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は平成30年度一般会計補正予算と、平成31年度一般会計予算の2議案でした。いずれも可決されました。

予算総額は、歳入歳出とも2億6450万円で、鳩山町の負担金は2544万6千円です。

埼玉西部環境保全組合

2月15日、定例会が開催されました。提出された議案は、改正行政不服審査法の施行に伴う条例6件、報酬等に関する条例3件、廃棄物の処理及び清掃に関する条例1件、平成30年度一般会計補正予算2件、平成31年度一般会計予算の13議案でした。

た。

すべての議案が可決・承認されました。

予算総額は30億4259万円で対前年度比2億3933万円の減です。



(仮称)鳩山新ごみ焼却施設
工事現場(2月10日現在)

西入間広域消防組合

2月13日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は条例の改正が2件、平成30年度補正予算と平成31年度当初予算の4議案でした。一

般会計予算は歳入歳出とも14億1628万円で対前年度比、12・5%の減額となりました。

備品購入費として25メートル級屈折はしご付消防自動車1億4696万円、高規格救急車3712万円等を購入予定です。鳩山消防団費は6023万円で、消防団員95人分の報酬761万円、工事請負費の各分団負担金863万円、第1分団消防車両更新費2433万円等です。いずれの議案も原案通り可決されました。

毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

2月19日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は下水道事業の設置等に関する条例1件、余剰金の処分等に関する条例1件、個人情報保護条例に関する条例1件、議員及び正副管理者の報酬等に関する条例2件、平成30年度一般会計補正予算、平成31年度一般会計予算、毛呂山処

理センター電気設備工事委託に関するもの1件の8議案でした。すべての議案が可決されました。

平成31年の予算から地方公営企業法に移行しました。これにより事業会計予算は、収益的収入15億2478万9千円、支出を15億2436万8千円とし、資本的収入を6億2881万円、支出を8億5965万円としました。鳩山町の負担金は1億3149万3千円です。

広域静苑組合

平成30年12月22日午後2時から、坂戸市を加えて新斎場開場式が行なわれました。

本年2月20日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は議員及び正副管理者の報酬等に関する条例2件、個人情報保護条例に関する条例1件、工事請負契約の変更に関するもの1件、平成30年度一般会計補正予



新設された越生斎場

算、平成31年度一般会計予算、監査委員の選任に関するもの1件の7議案でした。すべての議案が可決・承認されました。一般会計予算総額は歳入歳出とも3億3738万4千円で前年度比13億8766万3千円の減額です。これは昨年12月に越生斎場の建設工事が完了したためです。鳩山町の負担金は900万円です。

一部事務組合負担金 当初予算推移

(単位：万円)

	H29	H30	H31
坂戸地区衛生組合	2371	2510	2545
埼玉西部環境保全組合	2億64	1億9994	1億9859
西入間広域消防組合	2億8557	2億8369	2億8790
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	1億4129	1億4164	1億3149
広域静苑組合	674	1710	900
合計	6億5795	6億6747	6億5243
鳩山町一般会計当初予算額	48億3600	52億9300	58億5100
鳩山町一般会計当初予算額に占める割合	13.60%	12.61%	11.15%

議会クイズ

- 正解者の中から抽選で、2人の方に**町の特産品**を差し上げます。
- クイズの正解と当選者の発表は、次号の議会だよりに掲載します。

143号の当選者2人の方
おめでとうございます！
○大豆戸 町田 京子様
○熊井 小鷹 政枝様

- ★前号の答え
① □ ② イ ③ イ

(応募方法)

はがきに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号」を記入してください。
議会に対してのご意見・ご感想などもお聞かせください。

(あて先)

〒350-0392
鳩山町大豆戸184-16
議会事務局クイズ係

(締切)5月28日(火)
(当日消印まで有効)

ぜひ奮って応募ください。お待ちしております。

問題1

平成31年度一般会計予算額はいくらかでしょうか。

- ① 48億円 ② 58億円 ③ 68億円

問題2

農業委員会委員は何人でしょうか。

- ① 5人 ② 10人 ③ 15人

問題3

表紙で演奏しているのは誰でしょうか。

- ① 小学生 ② 中学生 ③ 高校生

ご意見・ご感想を頂戴いたしました

たくさんのご意見をありがとうございます

傍聴アンケートより

- 交通手段についての質問は以前にもあったが、何の進展もない回答であった。町は具体的に行動した努力が見られない。方針を明確にし、プランをたて、実行しながら軌道修正をしていけばよい。停滞している事は町民に対する裏切りだ。
- ☆ 交通手段の確保は町の重要政策のひとつです。町の活性化とも関連します。ので、しっかりと取り組んでいきます。
- 回答途中で発言を打ち

切るのはいくつかない。

- ☆ 一般質問における時間厳守のルールなので、ご理解ください。
- 多くの前向きな町への提案が、「予算が無い」等の理由でほとんどが実現できないという回答です。いつも残念な気持ちです。ひとつでも良いので、積極的に行動に移していただきたいです。
- ☆ 財政状況が厳しいことは事実ですが、事業計画を見直し、重要施策への予算集中等も提言いたします。

- 二ご意見・ご感想
- ☆ 編集委員会「メント

予算審議の議会と、一般質問をしない議員がいるが、どういうことか。議会活性化・議会改革に逆行しているのではないか。議会軽視と言われても仕方がない。

- ☆ 一般質問は各議員の自由裁量となっておりますが、議員は常に町政に対し問題意識を持つていたいと思います。
- ☆ 多数の傍聴ありがとうございます。ございました。

3月議会傍聴者数 34人

次回の町定例会は5月5日(水)

から開催予定です

- 請願・陳情は5月28日17時まで提出してください。
- 議会ホームページから音声配信をしています。

音声配信速報版は翌日(休日を除く)から配信されます。

QRコードを読み込むと、議会のホームページが表示されます



編集後記

この度の選挙より定数を一減、十二人の議員定数となりました。議会改革の一つで、まだ他にも改革しなければならぬ事があります。

議員は町民の代表として、町民の福祉の向上等に努める事が主な役割です。色々な方が議員に立候補して、自分たちの町づくりに関わっていく事が必要です。町民から出された意見を議会が執行部に政策提言し、町民の意見が具体的な成果につながる。議会への関心は高まります。

平成最後の統一地方選挙も終わり、今号がお手元に届く頃は、新メンバーも決まり、動き出している事と思います。進化する自治体のために皆様の声をお願いします。(小川)

第14号編集委員

- 委員長 中山 明美
- 委員 野田 小百合
- 委員 小川 唯
- 委員 松川 健一郎
- 委員 森浪 利夫
- 委員 日坂 清隆
- 委員 関根



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」で検索してください。

令和元年5月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16)